

## ■ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

法学部は、幅広い教養と高い公益性・倫理性に加えて法的知識やリーガルマインドを身に付けることにより、積極的に社会を支え、あるいは改善に導くことに意欲を持ち、自らも向上心を持つ学生を求めます。

**法律学科** | 法律学科では具体的に次のような学生を求めます。

- ◆ 人権に対して尊厳の気持ちを持っている者
- ◆ 地域社会へ貢献したいという希望と意欲を持っている者
- ◆ 周囲の人々と協力して物事を成し遂げようとする協調心を持っている者
- ◆ 社会のルールや秩序の仕組みに関心を持っている者
- ◆ 自らの責任において主体的に学習しようという意欲と向上心を持っている者
- ◆ 物事に果敢に挑戦しようという意欲を持っている者

## 奨学生へのチャレンジができます！

総合能力入試は専願入試ですが、以下の**1**～**3**の条件のもとで合格の権利を有したまま、奨学生入試に出願することができます。

- 1** 総合能力入試で合格した学科と同じ学科に出願すること。
- 2** 総合能力入試の入学手続き期間内に、入学手続きを完了していること。
- 3** 奨学生入試の出願期間内に改めて出願すること。

※その他、合格通知時に同封する「入学手続きについて」を必ず確認してください。  
※奨学生入試の出願資格等の詳細は、2024年度入学試験要項で必ず確認してください。

試験日  
2023年  
**12/9 土**

出願期間  
2023年  
11/13日  
▼  
11/27日

# 総合能力 入試ガイド 2024

## 法学部

### 法律学科

////////// 詳細は「総合能力入学試験要項」で確認してください。 //////////

### 常葉大学 静岡水落キャンパス

〒420-0831 静岡県静岡市葵区水落町 1-30

〈お問合わせ〉入学センター

TEL 054-263-1126

E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp>

受験生サイトナビ <https://info.tokoha-u.ac.jp>

公式サイトは  
コチラから▶



「トコナビ」は  
コチラから▶



## ■ 総合能力入試とは

学力の三要素を重視し、高校時代の取組(教科の成績、諸活動の実績など)、専門分野に対する興味・関心、学科への適性、学びの意欲などを、多面的かつ総合的に評価します。高校での学びを大学入学後の学修に円滑につなげるために、法学部が指定する「高大接続活動」に参加することが出願の条件となります。

## ■ 2024年度総合能力入試スケジュール

### 高大接続活動に1回以上参加

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を「トコナビ」の(INFORMATION)に掲載しますので確認してください。

2023年  
**6/1 木**  
高大接続活動  
申込フォームは  
コチラから▶



2023年  
受講日 **7/8 土** 申込締切 **7/3 月**  
【会場】 静岡水落キャンパス

2023年  
受講日 **7/9 日** 申込締切 **7/3 月**  
【会場】 静岡水落キャンパス

2023年  
受講日 **8/19 土** 申込締切 **8/14 月**  
【会場】 静岡草薙キャンパス

2023年  
受講日 **8/20 日** 申込締切 **8/14 月**  
【会場】 静岡水落キャンパス  
※締切日当日の受付は16:00まで

2023年  
レポート用紙は  
コチラから▶



2023年  
**9/1 金 ~ 9/13 水**  
消印有効

2023年  
**10/1 日**

2023年  
**10/27 金**

2023年  
**10/27 金 ~ 11/17 金**

2023年  
**10/27 金 ~ 11/17 金**

## ■ 高大接続活動(体験授業)について

※高大接続活動(体験授業)の内容は、都合により変更になる場合があります。

### 当日スケジュール

受付開始時間	12:00	集合時間	12:30
高大接続活動(体験授業)	13:00 ~		

## 高大接続活動(体験授業)の内容 持ち物：筆記用具

<b>7/8 土 &gt;&gt;</b> <b>裁判所を通じた権利の実現</b>	体験授業タイトル	担当教員 松本 研二
<b>授業内容</b> 取引先に商品を売り渡したのに代金を支払ってもらえない場合、力ずくでお金を奪い取ることはできません。どうしても取引先が支払いに応じない場合は、裁判所を通じて代金の回収を図ることになります。裁判所にお金を支払うよう命じてもらうためには、代金を支払ってもらう根拠となる法律が必要となります。さらに裁判所が払えと命じても払ってくれない場合、強制的な回収手段によることとなりますが、これも裁判所を通じて行われます。私たちが権利を実現するための法律について、学んでみましょう。		

<b>7/9 日 &gt;&gt;</b> <b>人口減少でこれから起きること</b>	体験授業タイトル	担当教員 望月 久
<b>授業内容</b> わが国の総人口は少子高齢化の急速な進行を受け、2008年以来減少し続けています。人口減少によってもたらされる問題として、経済成長の阻害などが懸念されています。また、地域社会の人と人との結びつきが希薄化し、社会資本の形成が困難になるといった経済的・社会的持続可能性も阻害されるとされています。なぜ人口減少が起きているのか、人口減少によって私たちの生活はどのような影響を受けるのかについて考えます。		

<b>8/19 土 &gt;&gt;</b> <b>多数決を考える</b>	体験授業タイトル	担当教員 吉崎 暢洋
<b>授業内容</b> 皆さん方は、クラス委員を決めたり、体育祭や文化祭の演し物を決めたりするときに、多数決で決めた経験があると思います。しかし、なぜ多数決で決めるのでしょうか？また、多数決とはどんな決め方なのでしょうか？知っているようで知らないことがたくさんあると思います。これからの人生でも、重要なことが多数決で決められる機会に出くわすでしょう。そのようなとき、多数決で決めて良いのか、どういう手順を踏めば、意味のある多数決となるのかを考えてみましょう。		

<b>8/20 日 &gt;&gt;</b> <b>刑法の条文解釈</b>	体験授業タイトル	担当教員 細川 壮平
<b>授業内容</b> 法学部での法律の学習は丸暗記ではありません。それぞれの法律の制度・目的・機能などの理解も大切ですが、法条文の解釈が学習の中心となります。この法解釈も、被告人の行為を犯罪と認定し、処罰するか否かに関わりますので、刑法においては非常に厳格にしなければなりません。この刑法における解釈を、刑法の重要な機能をふまえて、実際にあった裁判を例にとりお話しします。しかし決して難解なものではなく、私たちの常識においても理解できるものです。こうして、法学部の授業学習は丸暗記ではなく、私たちが常識に基づいた学識・思考力を身につけるものであることを体感してください。		

STEP 1  
高大接続活動 Web申込開始  
高大接続活動申込フォーム <https://req.qubo.jp/tokoha/form/law>  
必要事項を入力の上、送信してください。  
《対象》受験者(高校1・2年生は申し込みできません)

STEP 2  
法学部の高大接続活動 1回以上の参加  
高大接続活動参加証明書の発行  
高大接続活動終了後に「高大接続活動参加証明書」を発行します。

STEP 3  
課題レポート作成  
レポート用紙は「トコナビ」からダウンロード  
<https://info.tokoha-u.ac.jp/univ-admissions/classification/ao/#9>  
※内容については体験授業内に提示します。

STEP 4  
出願  
必要書類(レポート含む)を揃えて出願してください。  
詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。

STEP 5  
入学試験(面接)  
《会場》静岡草薙キャンパス  
※詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。

STEP 6  
合格発表

STEP 7  
入学手続き

STEP 8  
入学前準備教育  
学習意欲や目的意識を高め、4月からの学生生活をスムーズにはじめるために実施します。  
詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。